

巡回支援指導事業について

3.巡回支援指導等の工夫・ポイント

巡回支援指導後のアンケート実施

- 巡回支援指導実施後には保育施設にアンケートを実施し、巡回支援指導がどう役立っているかなどを確認することで、巡回支援指導事業の改善やアンケートに回答した保育施設のその後の指導に役立てることができる。

千葉県

保育施設に寄り添ったわかりやすい情報発信

<巡回訪問つうしん> (参考資料1)

- 新型コロナウイルスの影響により、年度途中で巡回訪問が休止となったが、訪問休止の期間は、訪問に代わる事故防止の啓発として、「巡回訪問つうしん」等を発行した。訪問再開後も2か月に1回程度のペースで不定期に継続して発行している。
- 「巡回訪問つうしん」は各保育・教育施設に郵送し、横浜市のHP上にも掲載している。誰にでもわかりやすいよう、視覚的に情報を伝えることで、施設側からもわかりやすいと言ってもらえたり、園内研修の材料にもしてもらえたりしている。

<より良い保育のためのチェックリスト> (参考資料2)

- 保育者が自身の保育を見直す手立てとして「より良い保育のためのチェックリスト」などを立入調査や巡回訪問等で配布している。
- この人権擁護のためのチェックシートは、もともとは全国保育士会が作成しているが、それに保育の中で起こり得る事例を盛り込み、園内研修やセルフチェックに役立てられるよう、レイアウト等も工夫してわかりやすい内容となっている。

<事故防止と事故対応 安全安心な教育・保育環境を整えるために>

(参考資料3)

- 保育・教育施設での事故防止や事故対応について職員間での共有を図り、安心・安全な環境を整えるツールとして、食事、睡眠、水遊び、散歩、災害対策などのポイントをまとめた資料「事故防止と事故対応 安全安心な教育・保育環境を整えるために」を配布したり、全施設に対して「事故防止と事故対応」の冊子を送付したりしている。

横浜市